

# なかこくだより

学校教育目標

にこにこ ハピネス 中国分小

～子どもと地域のウェルビーイングを目指して～

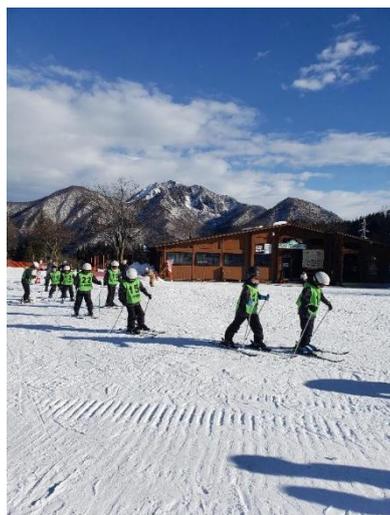


なかこくブログ

学校だより 第11号  
令和6年1月27日  
市川市立中国分小学校  
校長 木村 裕児

## 5年生ホワイトスクール

1月10日（水）から2泊3日の日程でホワイトスクールを実施いたしました。元日の能登半島地震の影響を心配しましたが、宿泊先の新潟県湯沢町には人的、物的被害ともになく、スキー場、宿泊施設の安全が確認されたことから予定通りホワイトスクールを実施しました。



## スキーレッスン

湯沢に到着した日の午後、さっそくスキーレッスンの開始です。中日は午前、午後とレッスン。最終日も午前中はレッスンです。

レッスンは初心者、初級、中級、上級に分かれて行いました。初心者はまず道具に慣れるところから始めます。スキーブーツの正しい履き方やストックの持ち方、スキーのつけ方、外し方を学びました。初級は板を履いて緩斜面でスピードコントロールができるかを確認しました。中級、上級は早速リフトにのり、コースを滑りながらのレッスンです。スキー技術の習熟度は子どもたちそれぞれです

が、レッスンを通してすべての子どもたちがリフトに乗りコースを滑ることができました。

生涯スポーツとしてスキーの楽しさを知ることができたと思います。

## 宿泊学習での学び

親元を離れての宿泊学習は子どもたちにとって大きな学びになります。自分で判断することも増えます。また失敗をすることもあり、先生や友達に頼ることもあります。これらが子どもたち一人ひとりの将来的な自立へとつながる貴重な学びとなります。5年生の保護者の皆様、ホワイトスクールへのご理解とお子さんのサポート、ありがとうございました。

